第2章 ワークショップ

1 ワークショップ概要

今回開催したワークショップは二回に渡って皆様のご意見をお伺いしました。

1回目のワークショップは、地域の皆さんの生活実態についての意見を交換していただきました。

皆さんの生活様式(ライフスタイル)がどの範囲(地域)なのか、どのくらいの頻度でどのような場所へ、どのような移動手段で行くことが多いのかを今回お話しいただくことで、皆様の生活様式(ライフスタイル)を明確にし、将来的には巡回バスのバス網を再編成することや、単なる巡回バスではなく地域の足としてつまり"公共交通"として位置づけすることが可能かどうかを検討するための基礎資料として活用することを目的に実施しました。

二回目のワークショップについては、現在運行している巡回バスへのご意見やご要望とともに、利用している人と利用していない人の理由やその違いの把握をするなど各論的な意見発表とともに、どのような交通体系が望ましいのかなどの総論的な意見を利用者側の声として発表して頂きました。

各地域の開催日及び、今回のプログラムについては、下記のようになっております。

表:地区別開催日程

回数	地域	日程	内容
1 回 囯	佐屋地域	10月23日(火)	・みなさんの外出状況について
	立田地域	10月25日(木)	・行き先と行動範囲、頻度と交通手段に ついて地図に書き込んでいただきます。
	佐織地域	10月29日(月)	
	八開地域	10月30日(火)	
2回目	佐屋地域	11月6日(火)	・バスに関するいろいろな意見をお聞か
	立田地域	11月8日(木)	│せください。 │・ふせん(ポストイット)を使った意見
	佐織地域	11月12日(月)	収集を行います。
	八開地域	11月13日(火)	

表:1回目ワークショップタイムスケジュール

1 本日のプログラム説明 (10分)	□ ワークショップの進め方の説明を行いま す。
2 自分の行動を書こう! (20分)	□ 皆さんの日頃の生活行動を、目的、行き先別にふせん(ポストイット)に書き出してください。 □ 愛西市内に限らず、買い物先、勤務先、通院先、その他のテーマ毎にご自身の生活パ
	ターンと範囲をお書きください。
3 手元の地図に書いた行動を大きな地図へプロットしよう! (60分)	 ② で書き出したふせん(ポストイット)を進行役の案内で、グループごとに"大きな地図"に貼り出しましょう。 □ まずは、ご自宅の位置を教えてください。 □ 進行役の指示で進めてください。 □ 発言がある場合は1分以内にまとめてください。
4 みんなの意見をまとめ よう! (10分)	□ 出された行動範囲を整理し、見やすくまとめてください。□ このときに、色をつけたり、イラストやタイトルをつけたりして、編集し傾向がみられれば、意見してください。
5 連絡事項(5分) 感想記入	□ 次回に向けての連絡です。

表:2回目ワークショップタイムスケジュール

表・2回目ワークショップダイムスクシュール						
1 本日のプログラム説明 (10分)	□ ワークショップの進め方の説明を行います。					
2 自分の巡回バスに対する意見を書こう!(10分)	 ■ 皆さんの巡回バスに対する意見を書き出してください。 ■ より多くの人がバスに乗るためには、どうしたらいいでしょうか? ▶ ルート ▶ 運行本数 ▶ 目的地 ▶ バス停の場所 ▶ 料金 					
3 自分の意見を発表しよう! (45分)	単行役の案内で、自分の意見を一人ずつ順番に書きましょう。単行役の指示で進めてください。発言がある場合は1分以内にまとめてください。					
4 みんなの意見をまとめ よう! (10分)	□ 出された意見を整理し、見やすくまとめてください。□ このときに、色をつけたり、イラストやタイトルをつけたりして、編集し傾向がみられれば、意見してください。□ 次のグループ発表にあたって、発表者を決めましょう。					
5 それぞれのグループの 意見を発表して、みんな で共有しよう (15 分)	■ 各グループで話し合った意見を他のグループの皆さんに紹介し、共有するために発表します。■ 作戦会議に基づいて、グループの意見のポイントや特徴的なものを紹介して下さい。■ 発表時間は1グループ5分です。					

2 ワークショップの結果

(1)1回目の結果概要

日常の行き先別頻度をみると、全体では、愛西市内が 2387.6 回と最も多く、次いで津島市、稲沢市、名古屋市、蟹江町、弥富市と続いています。

地域別にみると、基本的にどの地域も愛西市内への頻度が高くなっています。

愛西市以外の行き先をみると、稲沢市へ出かける頻度は、佐織地域・八開地域で高くなっています。津島市へ出かける頻度は、立田地域・佐織地域・八開地域で多く、特に立田地域・八開地域の頻度が高くなっています。弥富市へ出かける頻度は、佐屋地域・立田地域で多くなっています。

全体をみると、愛西市内及び近隣市町が主な行き先になっている傾向がみられますが、内訳をみると、地域毎にそれぞれの行き先に濃淡がみられる結果となっています。

表:地域別日常の行き先(頻度)

	佐屋	立田	佐織	八開	総計
	-	1. 0	4. 5	4. 0	9. 5
*	10. 0	18. 5	_	3. 0	31. 5
あま市	30. 0	4. 0	5. 0	24. 0	63. 0
いなべ市	1	-	2. 0	1	2. 0
愛西市	529. 7	629. 4	843. 4	385. 1	2, 387. 6
愛西市※	-	104. 0	_	105. 8	209. 8
一宮市	-	-	0. 5	4. 0	4. 5
稲沢市	8. 0	55. 5	124. 2	267. 8	455. 5
羽島市	-	_	_	8. 0	8. 0
海津市	-	_	_	16. 5	16. 5
海部郡蟹江町	50. 5	-	60. 0	1. 0	111. 5
海部郡大治町	2. 0	1. 0	-	1	3. 0
海部郡飛鳥村	2. 0	_	_	-	2. 0
桑名市	-	1. 0	_	-	1. 0
春日井市	-	_	_	5. 0	5. 0
津島市	89. 8	253. 2	192. 9	255. 3	791. 2
名古屋市	52. 0	22. 0	33. 2	33. 7	140. 9
弥富市	43. 4	48. 5	4. 0	5. 5	101. 4
総計	817. 4	1, 138. 1	1, 269. 7	1, 118. 7	4, 343. 9

次に、日常の行き先別回答数をみると、全体では、愛西市内が331.0人と最も多く、 全体の約半数を占めています。

次いで津島市、稲沢市、名古屋市、弥富市と続いています。

地域別にみると、基本的にどの地域でも愛西市内と回答した人が多くなっています。 愛西市以外の行き先をみると、稲沢市と回答した人は、佐織地域・八開地域で多く なっています。津島市と回答した人は、立田地域・佐織地域・八開地域で多くなって います。弥富市と回答した人は、佐屋地域で多くなっています。

頻度は高いが、回答数が少ない行き先もあり、地域毎の特徴がみられる結果となっています。

表:地域別日常の行き先(回答数)

	佐屋	佐織	八開	立田	総計
	_	2. 0	1. 0	1. 0	4. 0
*	2. 0	-	1. 0	3. 0	6. 0
あま市	3. 0	2. 0	2. 0	1. 0	8. 0
いなべ市	_	1. 0	1	1	1. 0
愛西市	81. 0	130. 0	56. 0	64. 0	331. 0
愛西市※		I	7. 0	4. 0	11. 0
一宮市		1. 0	1. 0	I	2. 0
稲沢市	1. 0	29. 0	50. 0	8. 0	88. 0
羽島市	_	_	1. 0	_	1. 0
海津市	_	_	5. 0	_	5. 0
海部郡蟹江町	10. 0	4. 0	1. 0	-	15. 0
海部郡大治町	1. 0	-	-	1. 0	2. 0
海部郡飛鳥村	1. 0	_	_		1. 0
桑名市	_	_	_	1. 0	1. 0
春日井市	_	_	2. 0	_	2. 0
津島市	23. 0	57. 0	47. 0	45. 0	172. 0
名古屋市	12. 0	19. 0	6. 0	3. 0	40. 0
弥富市	16. 0	2. 0	6. 0	12. 0	36. 0
総計	150. 0	247. 0	186. 0	143. 0	726. 0

図:日常の行き先(頻度)-全市合計

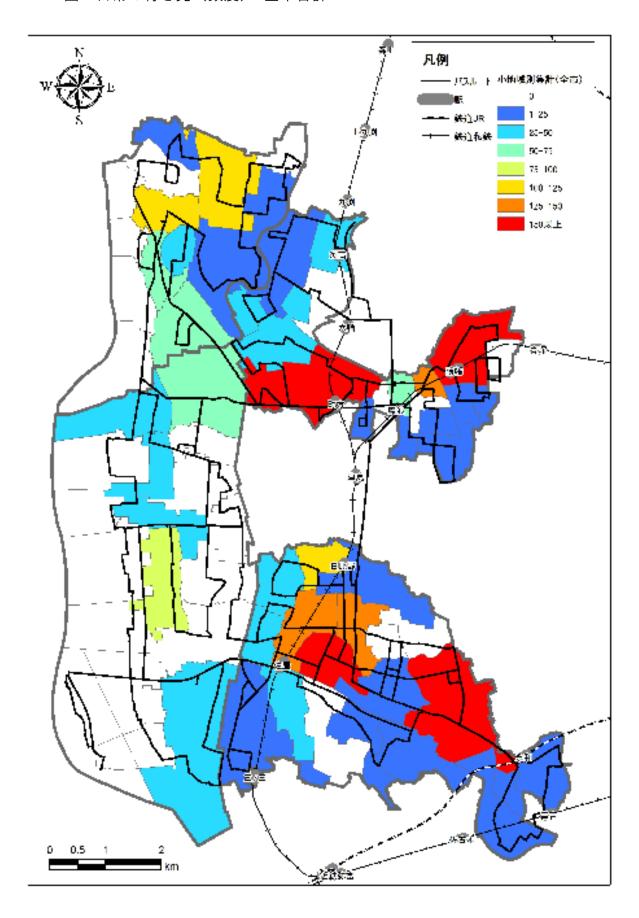


図:日常の行き先(頻度)-佐屋地域

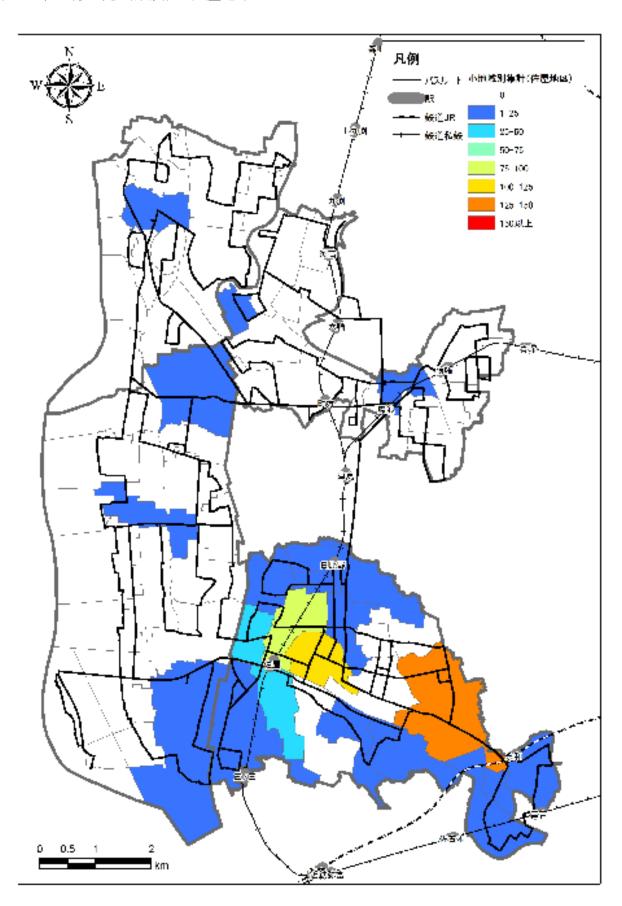


図:日常の行き先(頻度)-立田地域

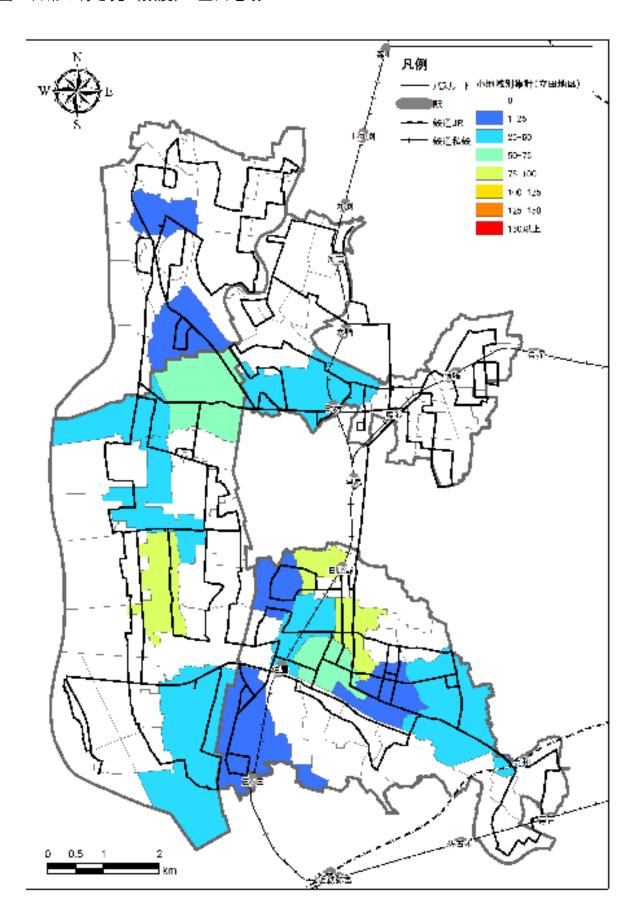


図:日常の行き先(頻度)-佐織地域

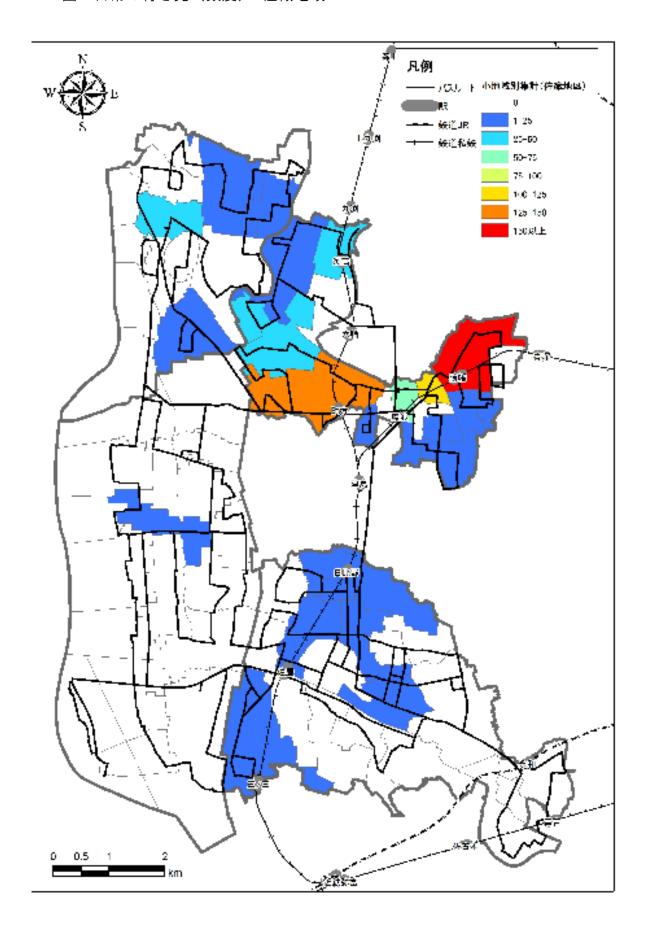
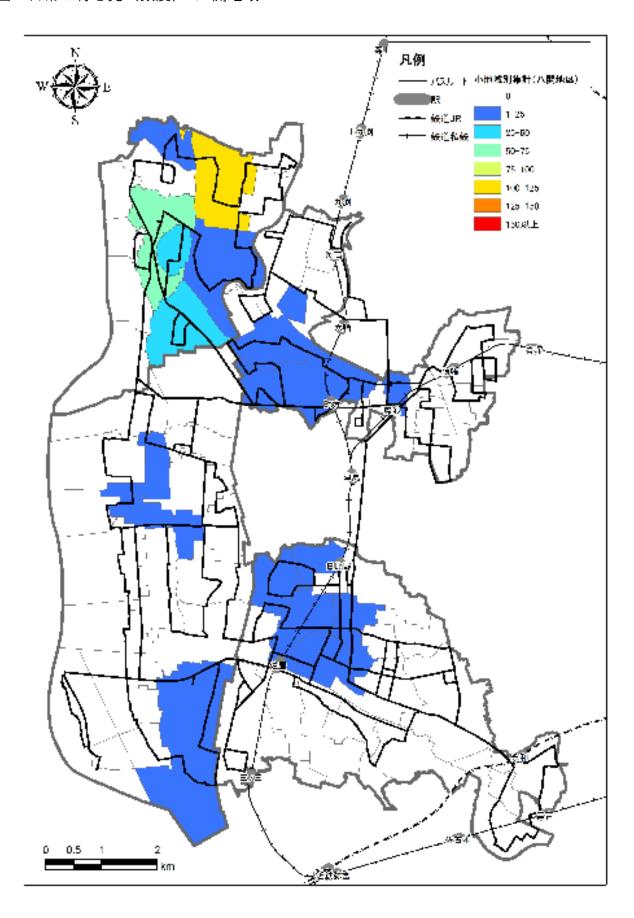


図:日常の行き先(頻度)-八開地域



(2) 2回目の結果概要

ルートの変更や走行時間の見直しなどの変更に関する意見に限らず、現状維持で基本的にはよいといった意見もありました。

また、料金体系についても無償・有償についてのご意見をいただきました。高齢の方の利用が多い現状があるため、無償のままでいくべきだといった意見や、他市の施設へ行きたいため有償化すべきだといった意見や、現状のダイヤを組み換えて利便性の高いものにするためには有償化はすべきだといった意見、さらには、ラッピングバスにすることで、広告収入を得ることでバス運行費の一部にすべきといった意見など様々な意見をいただきました。

以下は地区別のグループ別に発表頂いた意見を記載しています。尚、原文をそのま ま採用しています。

1) 佐屋地区

Αグループ

高齢化、庁舎建設も考えてバスルートも

- →見直しの視点(現状)
- ・高齢化社会を考えた足の確保
- ・庁舎を考えたルート・ダイヤ(本庁舎建設)
- →見直しの視点
- ・地域の高齢者数調査
- ・巡回バス利用者の調査 将来的なもの 数を含めて

現状維持で OK

- →現状維持(基本的に)
- ・ルート、ダイヤ、目的地、行き・帰りを考えたダイヤーを見直す

使えない、他の方法も考えて

- ・目的地迄の時間がかかる
- ・ルートバスでは用事が済んでも帰れない

無料がよい

・バス料金は無料がよい(お金の心配をしなくて良いから…)

市民病院、海南病院、ヨシヅヤ本店行きたい!

- ・地域、時間帯、乗車客の種類等を把握したい ヨシヅヤ本店、津島市民病院、海南病院(駐車場をキープするのが大変)
- ・尾張温泉等、市外のポイントへの巡回をしてほしい
- ・有料にするなら、月2,000円くらいが良い!!

- ・有料になるなら、月1回でよいからヨシヅヤ本店まで行きたい(映画を観たい)
- ・有料なら、総合病院ルートもほしい 市民病院、海南病院

有料でも

・他の市では、有料がほとんどなので(福祉バスだから無料が better だが) 当市も一度、検討しては 資金を与え本数等を増やしては(但し、条件・乗客数の調査要)

広告料も

・病院・デパート等から、車内ポスターを取り、収入として乗客にフィードバック する(車内を明るくしたり)

PR、イメージ UP を

·各地区で巡回バスの PR をし、イメージをあたためる(年寄りが利用するもの を 打破する)

ルートの変更を

・乗車人数が多いルートを作る

Bグループ

弱者対応

- ・弱者への対策をどうするか
- ・移動手段が徒歩しかない人の事を考えて下さい

病院や買い物へ

- ・海南病院へ行くルートをつくってほしい(弥富の駅は階段があって、病人には行けません)
- ・弥富イオンタウンへのルート設立
- ・津島市、弥富市のバスとの乗り継げるルート、停留所の設置
- ・庁舎間バスは必要か
- ・ヨシヅヤ本店への 津島市民病院も
- ・目的地を明確にして運行 駅、スーパー、医者など ※巡回でなく

広告料収入(収入確保)

- ・広告バス
- ・ラッピングバス
- ・自動車を小型にする事はできないかと思います

運行本数増加、有料化!!

・有料にしたほうが良いのでは?

- · 有料化 市内 100 円 市外 300 円
- ・有料化し、運行本数を増やしてほしい(バス停の時間の定時化)
- デマンドバス(タクシー)の検討

PR 化、目立つ様

- ・市民にネーミングを募集
- ・住民に巡回バスの存在を知ってもらう
- ・市外の人にも利用してもらう
- ・巡回バスのイメージ変える

ルート・幹線

- ・行政間ルートの直便 週2回でも
- ・幹線ルート化
- ・幹線ルート 基幹バスの確立
- ・海南病院→イオン→愛西市役所→津島市民病院→ヨシヅヤ→佐織庁舎

ルート

<u>観光</u>

・木曽三川クルーズ

ルート

その他 ルートとダイヤはセットで!!

- ・右回りと左回りをつくって下さい
- ・市役所中心にして、鉄道駅間の路線化

ダイヤ

- ・道の駅への時間を再検討してほしい
- ・道の駅で買い物をして、帰られる時間がないので、又前のようにしてほしい
- ・バスのワンルート時間を 30 分~45 分くらいのコースを作ってみてはと思っています
- ・通勤、通学でも利用できるよう時間帯の設定
- · 定時運行 9:00~17:00

あいさいバス バス停

- ・バス停まで5分
- ・時間の短縮を停まるバス停の場所を検討(今は多すぎる)
- ↑利便性 UP!

Cグループ

ルート検討

- ・巡回バスの実施狙い
 - ①私的な目的 or
 - ②公共施設への訪問
- ・巡回バスのルートがわかりにくい
- ・津島市にくらべて愛西市のルートは長すぎる
- ・愛西市外は延長出来ないか
- ・病院・福祉施設などをむすぶルートが必要
- ・4 コース(佐屋南、永和廻り)
- ・一部運行ルート変更希望
- · 学生通勤利用(津島高校)(佐屋高校)
- ・夜遅く出来ないか(19時くらい迄)
- ・市外
- ・津島ヨシヅヤ 津島市民病院 海南病院 イオン 乗り入れあるといい

現状分析

- ・乗車実態を調査する必要あり
- ・私的利用と公共施設への利用の比率

公共施設

- ・私的利用なら、巡回バスは不要
- ・公共施設(市役所、図書館、コミュニティセンターetc)へは、半日で仕事を完するような本数が必要
- ・自分で自動車の運転が出来ない人のために、公共施設と各地区を結ぶ巡回バスは 必要
- ・永和支所が廃止されるとの情報があるが、そのためには公共施設行きバスを充実 する要あり
- ·NO.1 新しい市役所が出来る予定で、永和支所がなくなる等で、本数を増やす様
- ・公共施設 スーパー 病院 直線的にむすぶルート必要

時間の効果的な検討

- ・公共交通につなぐ様、時間を考える
- ・夜の時間も運行 → 駅などを経由

料金

・料金は有料にすべき(高くなく、安くなく)

時間

- ・利用者の多い目的地は、本数を増やしてほしい
- ・スーパーで買物を1時間ですませても、帰りのバスが長く待たなければならない
- ・行きはバス時刻に合わせ目的地に着くが、帰りのバスの本数がない

- ・本数が少ないので、次のバスまで時間をつぶす所がない
- ・もう少し遅い時間まで運行したほうがいい
- · 今は自家用車で外出できるが、車に乗れなくなる時が来るので、巡回バスはなく さないでほしい

<u>バス停</u>

- ・バス停の間隔を短くしてほしい
- ·NO.1の続きで、ルートを細かく

2) 立田地区

A グループ

目的地に効率よく行きたい

・地域で特色あり、佐屋と立田地区では利用の仕方が違う その点を考慮してほしい

効率第一

- ・庁舎←→駅←→スーパー←→地域の幹線バス
- ・村中で細かいバス停はいいが、目的地にゆけないので利用せず

病院

- ・海南病院へ直ルートでゆきたい
- ・津島市民病院へも直でゆきたい
- ・目的地をしぼって、市外の病院(海南病院、市民病院) 商業施設(ヨシヅヤ、 イオン)運行

スーパー

- ・津島駅、ヨシヅヤ佐屋店にも行き、帰ってきたい
- ・総合スーパーへ直接行けるルートがほしい
- ・乗り継ぎではなく、各スーパーへ行けるように

他自治体

・他自治体とのリンク(連携)は? 相互乗り入れの可能性は?

福祉として必要

・個人の利益に貢献してゆく その総合的なものが福祉の役割 弱者を救済するのが行政の仕事

住民意見の反映

- ・これらの意見はどのように反映するの? 発表の場所? 行政の施策はいつ?
- ・住民の希望を聞き入れてルート、時間、目的地を決めてほしい(ワークショップは有効!)

時間拡大 通勤通学も

- ・時間の幅を長くしてほしい(朝の時間 夕方の時間)
- ・通勤、通学の時間に運行があれば、利用者が増えると思う (現在 9:16 10:34 14:06 15:19)

AM7:00 7:30 8:00 PM5:00 6:00 7:00

- ・せめて、午前、午後もう一本ずつ増やしてほしい
- ・土・日も運行できれば

有料でも 100円、200円?

- ・無料でなくても、少し有料でも可
- ・多少有料になっても本数を増やしてほしい
- ・多少有料でも良いので、余り遠まわりしないよう

赤字なら廃止も

- ・買い物→ヨシヅヤ等のスーパー ショッピング
- ・利用者がなければ廃止
- ・赤字なら中止

方法を考えよう

・廃止は簡単だが、せっかくあるのだからベターな使い方を考えよう(工夫!工夫!)

デマンド方式でも

・デマンド式で予約制でも O.K. (料金安ければ…)

Bグループ

改善

・バスの時刻表がわかりにくい

時間

- ・用事を済ますのに、何各所の用を済ます それで時間にしばられる事が苦痛になる 家から車に乗って出かける事が出来る
- ・バスに乗って用事をすまして、で終わるようにしてほしい
- ・時間帯が合わない

時間+ルート

- ・現在、八開ルート 南川並 9:27 一藤浪 9:46 を利用しているが、本数を増やしてほしい もっと早い時間にもはしってほしい
- ・八開ルート 2 コース 藤浪駅 17:09 で終わってしまうので、もう 1 時間あとに もほしい

時間+ニーズ

- ・日曜日、祝日も利用できるように
- ・通勤・通学にも利用できるようにしてほしい

ルート(新設)

・ルートコースの増せつ(設)北・南ルートなど

ルート(現状)

- ・1 ルートの時間が長すぎる
- ・道の駅にすぐ、行けるようにしてほしい

バス停(新設)

·25~28 のバス停を、農免道路に変えたら

時間+バス停

・バス停が多くて、時間がかかる

バス停

- ・バス停が多い
- ・バス停の数が少ない
- ・バス停ではなくても、手を挙げたら乗れるようにしてほしい!
- ・バス停が遠いので近い所にしてほしい

目的に沿った改変

- ・役所、病院、スーパールートを中心に、1日4本又は3本=朝、夕方 料金は無料
- ・目的に合ったルート・本数・時間帯
- ・福祉ルート
- ・病院ルート
- ・買い物ルート
- ・役所ルート

デマンド

- ・デマンド方式のバスも検討してほしい
- ・自宅まで迎えに来てもらって、直接目的地に行きたい! TEL で予約したい
- ・電話で予約して、きがるにのれるようにしてほしい
- ・低料金で、自宅までのタクシーがほしい

目的地新設

- ・津島駅も利用できるようにしてほしい
- ・目的をはっきりさせて、そこまで運行してほしい 津島市民病院 海南病院 津島駅など!
- ・市民病院 海南病院に行けるように
- ・津島市民病院にはしらせてほしい

料金

- ・100円位…は出すように
- ・有料化で 100 円位

存続

- ・今は自家用車に乗っているのでいいけど、10年~20年後にはバスを利用すると思うので、廃止やいやです
- ・バスの廃止は絶対にやめてほしい 今は車、自転車に乗っているが、のれなくな

ったら不安

・交通機関のない地域なので、バスは利用しやすくしてほしい

Cグループ

ルート検討

- ・逆コースで
- ・立田地域と隣接する市の境界線まで、バスが来てくれることをのぞみます
- ・ルートごとで、目玉の拠点(病院とか図書館とか人のよく集まる場所)を作る
- ・ヨシヅヤ本店にも行けるとよい
- ・巡回バスをヨシヅヤ本店ルートを作ってほしい

バス停

・バス停の場所の数を集約するとよい

時間

- ・時刻をもう少し遅い時間まで
- ・本数が少ない上に時間がかかります

他市病院への接続

- ・市民病院へ行く為のモデルルートを示してほしい
- ・海南病院へ行く為のモデルルートを示してほしい
- ・巡回バスを海南病院まで回れないか
- ・病院迄行くのに、バスが有料でも直行できると良いと思います 海南、市民病院 乗り入れ
- ・近隣自治体との合併をはかる(弥富市とか)
- ・隣接する市の時刻表を知らせてほしい
- ・巡回バスを津島駅まで回れないか
- ・名鉄電車を使うにあたって、宮地町の場合、市のバスが農村公園、津島市のバス が海西公園迄来るようになれば、津島駅迄バスを使っていけそう!
- ・せめて津島駅近くで乗降できるようにしてほしい
- ・買物にバスを利用しますので、津島市で乗降できるように
- ・ルート買物は主に津島方面が多い

有料化

- ・料金は100円にして、乗り換え自由にする
- ・企業広告を導入

デマンド運行

・利用しない地域はデマンド運行 お金がかかってもその方がよい

- ・愛西市のバスの利用をもっと、かんたんにしてほしい 氏名、年齢、TELを記入 しなければならない
- ・バスの利用者が少ないため、他市、町のようにタクシー券を使ったらどうかとい う意見をよく聞きます
- ・デマンド運行のバス、タクシーがあるとよい
- ・デマンド運行 社会実験してみる

3) 佐織地区

Αグループ

乗りたくなるバス・魅力あるバス

- ・バスの名称を広く募集(市民から)して、乗っていない(利用していない)人たちにも関心を持ってもらえるようにしたら
- ・バスが目立つようにキャラクター等を入れては?
- ・バスのカラーのイメージを考える
- ・運行中、回送中の標示を

もっと便利になるなら

・料金について 有料にして、だれでも乗れるように

もっとバス停の場所を考えて

- ・1. コース 町内で1ヶ所しかないので、3ヶ所ぐらいにしてほしい
- ・ルートであれば、どこでも乗れれば?
- ・バス停をへらして、ルートが短縮されたら、庁舎への利用に使用したい

今までどおり無料で

- ・料金は無料で良い
- ・料金は今まで通りで良い

トイレで困っている人がいる

・トイレで困っている方がいる

ここに行きたい!

- ・愛西市全線のルートを見直しをしてほしい 利用度が多くなる
- ・愛西市のバスなので、4地区ルート別のコースをへらして、市内全域のルートを 今よりもふやしてほしい
- ・津島の市民病院にも行けれるコースを作ってほしい
- ・ルートについて 木曽三川公園行きがあれば乗ってみたい
- ・期日前投票が、佐屋の本庁まで行けなければいけないので、直便でいけるコース もほしい
- ・1 コース 大野山の近くの平和ヨシヅヤ前で停まってほしい

もっと本数を増やして

- ・勝幡駅入口停留所は、行き帰り停まるよう配慮していただけると、利用する人が ふえる
- ・勝幡コースは本数が少ないので利用しにくい
- ・勝幡コースを早く出る時間帯のバスがほしい
- ・運行回数を増やしていただきたい

- ·1台の車で、1日3回だが、4~5回に増?
- ・勝幡廻りは、1日1回しか利用できない 勝幡から1台増車できないか

接続を考えて

・ルート 八開一立田―佐屋と接続できるように

その他

- ・バス停の場所 町方駅前のバス停、移動して下さい バス停の場所 藤浪駅前に バスが停められるように
- ・勝幡の駅前が整備が済んだら、駅前に乗り入れする様に考えて下さい!

Bグループ

時間

- ・行きは乗れても、帰りの便がない
- ・バス停を減らして、時間を早くしてほしい 待つ人は近いバス停は便利でも、乗っている人は早く目的地に行きたい
- ・時間割の見直しをしてほしい たとえば、午前9:00~10:00台 午後1:00~台
- ・名鉄駅からの帰宅バス(夜)ができないか
- ・夕方も運行してほしい
- ・佐屋へ行って、戻って来るのに時間がない
- ・午前の便で減らして、午後の便を増発 理由:帰りの便が利用しやすくなる
- ・利用したい時間帯(通勤時間)に走っていない
- ・バスの時刻が以前の通りにしてほしい
- ・八開ルートの時間 佐織庁舎から、八開福祉 13:00〜台に運行していただきたい

時間、行先希望

- ・佐織の場合、本庁迄いく時は、庁舎間ルートしかないので、午後の会議がある時 は全然バスがない
- ・市の行事に合わせた特別運行をする 駐車場対策にもなる 運動会 予防接種等車の絵
- ・利用者数から車の大きさを小さくしても良いのではないか

予約制 導入?

・デマンドバス

料金

- ・料金出す場合 100円迄
- バス料金を安くする

- ・定数(月〇円)制と1回乗車料金制の併用で経費の軽減を配る 行き先
- ・六輪病院に行きたい
- 道の駅に行きたい
- ・尾西病院に行くのに、六輪駅から乗る事が出来ると良い
- ・(各地区から)津島市民病院路線を作ってほしい
- ・佐屋の「袖の花」に昔の様に行けるようにしてほしい
- ・目的地はスーパー 病院 駅 六輪
- ・各地区にあるスーパーによる

停まらなくてよいです

・佐織庁舎に土曜日は停まらなくて良いと思います

津島のバスは便利です

・津島の巡回バスを利用していますが、整形利へ行くのに便利がよい

ルート改善

- ・巡回の一部に、放射ルート(直線ルート)を作って利便性をよくする(庁舎間ルートの改善)
- ・右回りと左回りの2ルート 有るとよい
- ・地区にこだわりすぎたルートになっている

ルート改善+危険

- ・道が狭いところ走るのは危険 広い道を行くべき
- ・西川端橋南のバス停は乗降しにくい!!

危険

草平団地入口のバス停は乗降しにくい!!

1時間に1本

- ・乗り継ぎ出来る所で接続時間案内 時間の案内がほしい 乗ってから降り迄で無言では不親切
- ・運行本数をふやしてほしい 時間短くしてほしい
- ·本数を増やせないか(利用頻度の高い路線 時間1本10:00~15:00)

周知不足

- ・バス停の場所を知らない
- ・時刻表やバス停のことを知らなかった!
- ・利用した事がない

Cグループ

廃止

- ・将来を考えれば廃止の方向へ(10年~20年後は現在より利用度が益々減少すると思う)
- ・巡回バスを廃止して、代替システム、制度に移行を!!
 - 1. 完全民間委託(有料)
 - 2. 福祉タクシーの充実
 - 3. オンデマンド方式の導入
 - 4. ターミナル方式にして(駅を中心に)経路を単純化

有料化

- ・利用が少ないのなら、車を小型に
- 有料にすべき
- ・有料にして、運行本数を増やしてほしい

他市町村への乗り入れ

- ・他市町村へのルート充実
- ・市民病院 ヨシヅヤ本店 ヨシヅヤ平和店 海南病院 乗り入れ

ルート見直し

- ・佐織ルート4コース ルートが複雑で目的地に着くのに時間がかかる(栄町→福祉センター)
- ・ルートがわかりにくい
- ・申し出により下車できれば、便利になるのではないか
- ・右回り、左回り 交互に出す
- ・佐織(勝幡)から八開庁舎へバスで行く方法を、時刻表から探せない!!
- ・佐織(勝幡)から本庁舎へバスで行く方法 現状、非常に難しい

利用率向上の検討

- ・乗車モニターを広い年代から募集し、利用内容を深く調査し、よりよい運行を探 る
- ・バスの乗車券を発行
- ・利用度を高める上、駐車場の確保必要

市民 PR

- ・巡回バスに対する関心度があまりない(町内において)
- ・広報が足りない!! 時刻表 ルート 利用方法 PR

バス停時刻表見直し

・乗車の悪いルートの調整する

- ・乗車客 0 人の路線は検討していただきたい
- 一人も乗らないコースは考えたらどうか(少なくとも1ヶ月)
- ・少し停留所が多すぎる もう少しすくなくしたら
- ・時刻を奇数日偶数日とかダイヤ変更してほしい
- ・私達のバス停(栄町)運行本数が少ない
- ・目的地までの時間短縮してほしい

目的地明確

- ・目的地を明確にしぼる
- ・小さいまちの病院へ行ける(色々な)ルートがあれば助かる

Dグループ

有料化

- ・バス利用者は受益者負担の考えを持つことが必要
- 有料化して廻り本数を増やして
- ・愛西市は、財政指数が市の中でワースト2であるので、バスを運行するのであれば、運賃を高くする必要がある
- ・経費を考えると軽自動車を考えるとよい 現在の運行状況を見ると、利用者がわずかでむだのように思う
- ・料金は払ってもよいと思います バスの本数を増やしてほしい
- ・バスの経費に見合う利用料金を、利用者からとる 利用者が少なければ、高齢者 に対してタクシーのチケットをあげるとよい

バスの小型化

- ・小型化して台数の増加
- ・乗車率が低いため、軽なり、7~8 人乗用の車があるため、順次変更してはどうか
- ・乗車人数を考えれば、10 人程度のワゴン車にして経費をおさえる
- ・小型化して本数を増やしてほしい
- ・現在、佐織ルートのバスは、4コースについて大きすぎる

休日運転

・将来、車の運転ができなくなった事を考えると、買物について言えば、日曜日も 運行してほしい

未利用

- ・自転車に乗れるから、バスは利用しない
- ・未利用だから、バスを乗らない

意見の集約

・バス利用者に対して、意見を集めたらどうか

回数

- ・外出、帰宅時刻はそれぞれ異なるため、本数を多くすれば利用者は増すかもしれ ないが、経費が増える
- ・本数は1日5本位ほしい
- ・自宅←→庁舎 焼く10分 1日3本では少ない →5回
- ・自分の乗車したい時間に、非常に不便です 人の乗車の少ない所、全然乗車のないところは、バス停をなくしてほしい 本数を多くしてほしい
- ・バスの回数をふやす →4回
- ・運行回数については、午前2回、午後2回にした方が利用しやすい →4回 手を挙げたら停まってほしい
- ・銀行、郵便局などは、手を挙げたら停まってほしい
- ・バス停以外でも、手を挙げたら停まってほしい
- ・前の様に、手を挙げて乗せてほしい

バス停

- ・バス停の組み方 佐織庁舎 1日21回は不必要
- ・名鉄の駅、スーパーなどはもっと近くにバス停がほしい
- ・利用した時に、バス停が分かりませんでしたが、9月頃からバス停の印がよく分かるようになりました バス停の表示が新しくなりました
- ・バス停が、自宅より5分程かかる

運行ルート

- ・運行ルートを人の集まりが多い場所を中心に見直す
- ・バス停 佐織ルート 4-49 カネ銀商店東? セルフの東の停車場は夏場は無理 バス停の4-48(長い)より4-49は4-50(短い)
- ・バスの運行を多くして、銀行、郵便局、駅、スーパーなど人の集まる場所への時間を多くしてほしい
- ・津島市 津島駅 ヨシヅヤ本店への乗り入れ
- ・福祉センターでの過ごしたい時間と、バスダイヤが合わない
- ・私の利用コースで、始発 10:00 は遅すぎる

Eグループ

料金は無料

・ただし休日とイベントは有料

- ・巡回バスの料金は、高齢者が多いから無料でいいと思う
- ·料金 巡回バスは高齢者が多く乗るため、気軽に利用してもらうため無料を続けてほしい
- ・料金体系 無料で続けてほしい 導入の際には お年寄りが外出出来て(健康で) 国保会計にも役立つという意味でも、走らせたはず ガス代も切りつめ、センター の風呂に行く人も多いので
- ・乗車料金を取る
- ·全部有料化 1 乗車 100 円 休日 200 円

バス停の位置

- ・年々検討(住民の年齢等)
- ·バス停 高齢者はバス停まで歩くのが大変なので、近くにバス停を設けてほしい
- ・バス停の場所を多く作って下さい 高齢者多いため
- ・バス停の場所は、町の中心部が良いと思います
- ・バス停 毎年利用者アンケートを行なって、バス停やコースの見直しを定期的に 行ってほしい
- ・バス停を集約する 位置は年々見直し(デマンド ミニバスで三本立て)
- ・バス停の場所 ヨシヅヤ平和店の近くに留めてほしい(100m 先にあるが、買い物帰りは特にたいへん)
- ・バス停の場所 一定ではなく定期的に移動
- ·バス検討委員会には地元のことがわかる市民委員(コミュニティ協議会の人など) の参加を

ルートの整理 ・重要ルート ・デマンドバスを作る

- ・目的地 津島市の 155 線沿いのコジマ整形へ行けないか
- ・運行本数 町方駅から午後、帰ってこられないので、午後の本数を増やしてほしい(市民病院や海南病院など、巡回バスを利用できない(草平ルート)
- ・マイクロバスによる、デマンド方式で基幹ルート停留所へ連絡させる 停留所の 数を減らす
- ・運行本数 午前2回 午後2回は運行してほしい
- ・各ルートの交差点通過時間にロスがないようにしたい(主要交差点を明示)
- ・ルート 佐織ルート→立田、八開、佐屋ルートへの乗り入れ 乗り継ぎ時間の調 整
- 運行ルートを民家の多い所(狭い道路へ)をマイクロバス→ワゴン系の車で
- ・(目的地) 運行 役所では、簡単な手続きをする時間の停車時間を持ってほしい!
- ・運行本数より、運行時間をかえる
- 運行本数はいまのままでいい

- ・バス運行ルートを、商工会等も入れて検討すべき
- 利用のし易さ(AM、PMに往復できる本数)

休日の運行(観光ルート)

- ・運転時間は8:30~17:00 位に限定 休日重要基幹ルートのみ運転(休日も運行)
- ・運行 休日も運行し、公民館、コミュニティー、買物もできるようにしてほしい
- ・行く先の目的地を変更したほうがいい(休日の観光ルートなど)
- ・ワクワク感のあるバスにする イベントバス

他市バスと相互利用できないか

- ・ルート 庁舎間のルートは、役場か図書館まで行くのがたいへん もっと(停車) 場所を考えてほしい! 乗れる場所を増やしてほしい
- ・津島市ルートとの交差を考慮する(ヨシヅヤ本店 津島駅)
- ・ルート 佐織から津島駅や津島市民病院 津島ヨシヅヤなど行けるコースを設け てほしい

乗換地点の設定 時間調整

- ・巡回ルートは重点ルートに絞り、余力を重点ルートの運行回数増に向ける 巡回 もできるだけ単純に
- ・ルート 巡回バスはスーパーや駅、医院に停まり、買物や通勤、通院しやすいようにしてほしい
- ・運行 利用者少ないコースは予約のバス (ワゴン車など) も検討してほしい 住民意見の取り入れ
- ・(時刻) ルート 佐織コースの巡回バスは福祉センターの利用者が多いが、10時から15時までは利用できるように見直してほしい 時間帯が悪い

広報もキチンと

- ・ルートの変更はわかりやすくし、発表してほしい
- ・バス停に於いて、行先、時刻のない所もあり

4) 八開地区

A グループ

無料がいいけど有料でも

- ・現状の無料がのぞましいが、改善されるなら有料でも利用すると思う
- ・料金としては今はタダ…ということですが、せめて1回につき100円の乗車券のお金を徴収されては… 市のお金がとぼしい中でのバス運行ですので
- ・愛西市全般は1回乗車100円で、どこでも行けるようにしてほしい
- ・今は無料とのことですが、乗車する人から1回100円で取る

代替案

・予約して乗る 乗合タクシー的なバスに

直線ルートで

- ・目的地迄の時間がかかりすぎる
- ・幹線道路にバス停を設置 目的地(駅、病院など)への到着時間を短縮してほしい

乗ろうかな?

・忙しくて、一度もバスに乗っていないけど、畑にいると何度もバスが走っています 仕事をやめて時間に余裕があればのりたいです

病院

- ・海南病院
- ・津島市民病院
- ・津島市民病院への運行ルート

買い物

- ・八開から、津島の北テラス、津島駅またヨシヅヤ本店、病院などへは、このルート上むずかしいのですね
- ・現行のルートについて、津島市民病院、ヨシヅヤ、病院へは行けないのか

駅

- ・藤波駅
- ・藤波駅までの運行ルート(巡回ではなく、直線的に)
- ・昔、名鉄バスが、津島〜給父線があったため、その線があるといいと思う ここへ行きたい!
- ・ルート 八開総合福祉センターを中心に運行してほしい 利用する人が多いと思う

八開総合福祉センターを中心に

・ルート 庁舎間のコースは、利用者が少ないと思う(日曜、祝祭日運休)廃止

高校生のために

- ・朝・晩の通勤、通学利用い特化して、運行してほしい 有料であっても構わない と思う
- ・朝・晩の通勤、通学時間帯に(帰りは夜7時台など)運行してほしい
- ・通勤、通学のための直通(幹線)バス、と回数をふやしたら?

本数が少ない

- · 運行本数 午前中3回 午後3回
- ・本数が少ないため、帰りのバスがない
- ・目的地まで乗っていっても、帰るのに待たなくてはいけない…のが現実ではないでしょうか 又、直通ですぐ自宅まで帰れるわけではないし

ルート上どこでも乗りたい

- ・ルート中、バス停で無くても乗れる様に、降りられる様に 悪天候の時来る為
- ・庁舎間のバス 庁舎迄来なくて途中(ルート内)で乗り降りできる様に
- ・一応、決められたルート上を運行されても結構ですが、バス停に限らず、その途中(道路)で手を挙げられた方にも、停めて乗せてもらえないでしょうか?
- ・バス停の場所 停留所をなくして、合図(黄色のハンカチ)してバスに乗る
- ・津島の巡回バスと連絡がよくなるといいと思う(料金面も含む)

八開 Bグループ

乗継

- ・八開以外に行く場合の乗継をわかるようにしてほしい。
- ・道の駅に行くのは大変で 乗継

時間一本以上走らせて!!

・運行本数 多い方が良い 時間毎に一本など

買い物

- ・お買い物に利用したい 一日2回程あると良い 例:ヨシヅヤ本店、北テラス目的地
- ・支所から津島駅まで(通学時間帯にあると良い)
- ・買い物に行ける場所
- ・農協にも乗り入れてはどうか 金融機関
- ・津島駅まで行くコース
- ·バス停 JA あいち海部

ルートに偏り!!

・部落によっては、ルート以外にルートにバス停を増やしてはどうか 部落によっ

ては偏り過ぎなルート

八開以外のルートで!!

・津島の下新田周辺を走るルートはどうか?

バス停の場所

下東川地内の中心地にあったほうがよい

時間帯の見当

- ·時間に間に合わない時、次のバスの待ち時間の長さで心配する 本数多く
- ・早朝運行があるといいと思う "特に学生が利用したい"

有料化

- · 料金 100 円
- ・料金を出しても、手を出したら停まってほしい 料金は1回200円位
- ・年会費+利用料で八開内のみを走る

企業から協賛金とか、もらえるかな?

- ・3-7 はもう少し西が良い! 集落の間が良い
- ・地区内の商業施設や病院と協力する 援助金を出してもらう

八開 C グループ

ルート・時間

- ・行く時バスでも、帰りが困る
- ・ルートを短くして、運行本数を多くしてほしい
- ・地方(8:56) バスに乗って支所(9:13)(9:22) へ行き市役所へ行くが、10 時 30 分でよいが、帰りがバスがない!
- ・名鉄電車の駅へ行くために1時間以上もかかる
- ・ルートを簡素化し、運行本数をふやす
- ・主な目的地へ直線的に行けるようなルート
- ・指定場所に行くのに大変
- ・電車・駅との接続の利便性向上
- ・最終バス 時間を遅く

他市へのルート

- ・津島市民病院
- ・津島駅
- ・尾西病院 などに行くルート
- ・津島へ行くのに、もう少し早く行けたらいい
- ・市内は無料、市外は有料でもいいのでは?

デマンドに向けて矢印で

・小さいバスにする

<u>デマンド</u>

- ・電話予約制にする
- ・ルートを簡素にする
- 乗り合いタクシーみたいにする
- ・有料でもデマンド運行がよい

<u>バス停・乗り方</u>

- ・バス停の場所が部落1ヶ所ではまずい
- ・バス停遠いと、そこまで行くのが大変
- ·バスに乗車する所へ行くのに、時間がかかるが、巡回路線は近くを通っている 途中乗車はできないか?